

A L P S 処理水海洋放出開始にかかる JF 福島漁連会長コメント

本日、A L P S 処理水の海洋放出が開始された。

我々がA L P S 処理水の海洋放出に反対であることはいささかも変わりはない。

国家的見地から国が全責任を持って放出を判断したとはいえ、今、この瞬間を目の当たりにし、本県の漁業者の不安な思いは増している。

我々漁業者は、安心して漁業を継続することが唯一の望みである。

そのため、国には、モニタリングの実施等を通じた安全性の確保や消費者の安心を得ていく取組、漁業者へのフォローアップ体制の構築などを通じて、「漁業者に寄り添い、必要な対策を取り続けることをたとえ今後数十年にわたろうとも、全責任を持って対応する」との岸田総理の約束を確実に履行し、漁業者をしっかりと支えていただきたい。

加えて、現在、既に発生している風評被害への可及的速やかな対応を強く求めるものである。

2023年8月24日

福島県漁業協同組合連合会
代表理事長 野崎 哲